

点検結果報告書（平成 27 年度実績版）の構成について

1 検討の経緯

- 第 37 回（平成 28 年度第 1 回）施策調査専門委員会において、
 - ・これまでの水環境モニタリングなどで分かってきたことをわかりやすく県民にアピールすることが必要
 - ・施策全体の最終評価に向けての点検がどのような進捗なのかを示す必要といった主旨の意見が複数あった。
- 施策開始より 9 年が経過し、各種モニタリングにより総合的指標（2 次的アウトカム）に関するデータや新たな知見が蓄積されてきており、H27.8 には総合的な評価(中間評価)報告書を取りまとめたところである。
- そこで、これまで本報告書は各事業別の量的指標（アウトプット）や質的指標（1 次的アウトカム）を中心に点検・評価を行ってきたが、今回、総合的な評価(中間評価)報告書の成果を活用して、各事業の総合的指標（2 次的アウトカム）～最終アウトカムの点検・評価についても掲載することを検討した。
- ただし、本報告書は主として毎年度の取組実績をベースにアウトプットと 1 次的アウトカムを中心とした点検結果を報告するものであり、一定期間のモニタリングデータの蓄積をベースに点検評価する総合的評価とは、性格及び点検のスペンが異なることから、2 つを混在させないようにすべきと考えた。
- 以上を踏まえ、本報告書の構成を下記のとおり見直す案を作成した。

2 点検結果報告書の構成について(案)

I はじめに

- ・ 県民会議の役割、点検結果報告書の作成の趣旨、評価の方法・構造など
- ・ 第 2 期かながわ水源環境保全・再生実行 5 か年計画の概要
第 2 期 5 か年計画の 12 事業のあらましや対象地域について

II 12 の特別対策事業の点検結果の総括（まとめ）

- ・ 12 事業の点検結果の総括
- ・ 事業費実績及び進捗状況一覧

III 各事業の点検結果

- ・ 各事業の点検結果
- ・ 県民フォーラムの意見書

IV 付表

※アウトプット及び 1 次的
アウトカム中心の点検評価
※毎年度更新

V 付録「総合的な評価(中間評価)報告書」(H27.8) 抜粋

- ・ 施策の経緯と特徴、神奈川の水源の状況など
- ・ 総合的指標（2 次的アウトカム）の検証
- ・ 評価の全体総括

※中間評価時点でのア
ウトプット～最終アウ
トカムまでの点検評価
※原則として一定のス
パンにおいて更新